



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 ユニプレス株式会社

コード番号 5949 URL <http://www.unipres.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 仁藤 哲

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長

(氏名) 森田 幸彦

TEL 045-470-8631

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	160,979	28.6	15,946	99.5	14,654	95.4	8,986	101.6
22年3月期第3四半期	125,206	△13.6	7,995	△6.2	7,500	△1.0	4,457	△4.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	221.43	193.56
22年3月期第3四半期	112.02	96.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	134,215	67,052	45.9	1,504.05
22年3月期	133,169	62,138	41.7	1,377.83

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 61,636百万円 22年3月期 55,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	7.50	—	12.50	20.00
23年3月期	—	10.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	19.5	19,000	55.8	17,700	50.0	10,800	65.2	263.54

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 ― 社（社名 ）、除外 ― 社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 41,267,279株 22年3月期 40,801,677株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 286,689株 22年3月期 520,601株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 40,581,879株 22年3月期3Q 39,792,952株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. その他の情報.....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書.....	6
【第3四半期連結累計期間】	
【第3四半期連結会計期間】	
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(5) セグメント情報.....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結業績は、円高に伴う為替影響はあるものの増産の影響等により1,609億円（前年同期比357億円増、28.6%増）となりました。収益につきましても、従来より取り組んできたUPS（ユニプレス生産システム）活動を柱とした合理化に務めた結果、営業利益は159億円（同79億円増、99.5%増）、経常利益は146億円（同71億円増、95.4%増）、四半期純利益は89億円（同45億円増、101.6%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

当社グループの業績は、得意先の新車展開に伴う量産効果により、売上高は966億円（前年同期比195億円増、25.3%増）となり、営業利益はUPS活動を柱とした合理化効果も加わり94億円（同64億円増、215.9%増）となりました。

② 北米

当社グループの業績は、増産の影響等により、売上高は192億円（同37億円増、24.1%増）となり、営業利益は16億円（同13億円増、434.5%増）となりました。

③ 欧州

当社グループの業績は、為替影響はあるものの増産の影響等により、売上高は142億円（前年同期比20億円増、16.5%増）となり、営業利益は17億円（同1億円増、12.3%増）となりました。

④ アジア

当社グループの業績は、中国の増産に加え新規に本格稼働を開始したインドとタイの影響により、売上高は308億円（同104億円増、51.5%増）となったものの、営業利益はユニプレスインドの初期投資費用等により30億円（同6千万円減、2.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

（資産）

前連結会計年度末に比べ増産に転じたことにより受取手形及び売掛金が69億円増加したものの、円高による為替影響に加え、減価償却の進行により有形固定資産が57億円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ10億円増の1,342億円となりました。

（負債）

増産影響により支払手形及び買掛金が25億円増加したものの、リース債務を含めた有利子負債が75億円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ38億円減の671億円となりました。

（純資産）

四半期純利益89億円の計上等により株主資本合計が88億円増加した一方、評価換算差額等が27億円、及び少数株主持分が12億円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ49億円増の670億円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ4.2ポイントプラスの45.9%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億円増加し、61億円となりました。

当第3四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益143億円、減価償却費131億円を計上したことと、増産の影響により売上債権が80億円増加したこと等により、196億円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産を91億円取得した結果、97億円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

借入金及びリース債務の返済等により、90億円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成22年8月5日に公表いたしました予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表しております「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

該当事項はありません

② 特有の会計処理

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理の原則・手続の変更

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,813	5,744
受取手形及び売掛金	28,551	21,602
有償支給未収入金	4,397	3,359
製品	5,833	8,733
仕掛品	5,165	4,038
原材料及び貯蔵品	2,912	3,033
短期貸付金	102	110
繰延税金資産	2,694	2,577
その他	2,562	2,450
貸倒引当金	△2	△21
流動資産合計	59,030	51,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,140	15,369
機械装置及び運搬具（純額）	24,127	25,758
工具、器具及び備品（純額）	10,317	6,485
土地	7,792	7,805
リース資産（純額）	5,093	8,128
建設仮勘定	1,775	6,417
有形固定資産合計	64,246	69,965
無形固定資産	2,166	2,523
投資その他の資産		
投資有価証券	3,596	3,812
繰延税金資産	4,044	3,990
その他	1,161	1,280
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	8,772	9,052
固定資産合計	75,185	81,541
資産合計	134,215	133,169

(単位：百万円)

	当第3四半期 連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,705	16,174
短期借入金	5,938	6,867
1年内償還予定の新株予約権付社債	6,145	6,700
リース債務	3,274	4,697
未払金	7,367	7,329
未払法人税等	3,238	3,152
賞与引当金	1,255	2,370
役員賞与引当金	76	97
その他	4,911	3,179
流動負債合計	50,913	50,568
固定負債		
長期借入金	6,238	9,351
リース債務	2,052	3,581
繰延税金負債	2,345	2,144
退職給付引当金	3,957	4,002
役員退職慰労引当金	349	322
環境対策引当金	60	60
その他	1,245	1,000
固定負債合計	16,249	20,462
負債合計	67,163	71,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,037	5,759
資本剰余金	6,937	6,535
利益剰余金	55,746	47,738
自己株式	△190	△350
株主資本合計	68,531	59,682
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	239	402
為替換算調整勘定	△7,133	△4,584
評価・換算差額等合計	△6,894	△4,182
新株予約権	663	628
少数株主持分	4,751	6,009
純資産合計	67,052	62,138
負債純資産合計	134,215	133,169

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	125,206	160,979
売上原価	107,634	133,714
売上総利益	17,572	27,264
販売費及び一般管理費	9,577	11,318
営業利益	7,995	15,946
営業外収益		
受取利息	33	40
受取配当金	4	13
持分法による投資利益	14	179
雇用調整助成金	59	—
その他	118	183
営業外収益合計	230	416
営業外費用		
支払利息	514	382
為替差損	4	1,108
その他	205	217
営業外費用合計	725	1,708
経常利益	7,500	14,654
特別利益		
固定資産売却益	61	33
持分変動利益	81	—
新株予約権戻入益	—	11
その他	8	—
特別利益合計	150	44
特別損失		
固定資産処分損	209	222
抱合せ株式消滅差損	296	—
特別退職金	—	73
その他	1	21
特別損失合計	507	318
税金等調整前四半期純利益	7,144	14,381
法人税、住民税及び事業税	2,401	4,956
法人税等調整額	115	75
法人税等合計	2,516	5,031
少数株主損益調整前四半期純利益	—	9,349
少数株主利益	170	363
四半期純利益	4,457	8,986

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	48,152	55,921
売上原価	41,022	46,181
売上総利益	7,129	9,739
販売費及び一般管理費	3,558	3,709
営業利益	3,570	6,030
営業外収益		
受取利息	5	15
受取配当金	3	7
持分法による投資利益	34	35
為替差益	10	—
その他	29	44
営業外収益合計	82	103
営業外費用		
支払利息	168	126
為替差損	—	239
その他	26	42
営業外費用合計	195	407
経常利益	3,458	5,725
特別利益		
固定資産売却益	49	9
持分変動利益	81	—
その他	0	—
特別利益合計	131	9
特別損失		
固定資産処分損	96	12
特別退職金	—	25
特別損失合計	96	38
税金等調整前四半期純利益	3,493	5,696
法人税、住民税及び事業税	1,134	1,915
法人税等調整額	19	9
法人税等合計	1,153	1,924
少数株主損益調整前四半期純利益	—	3,772
少数株主利益	167	126
四半期純利益	2,172	3,645

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,144	14,381
減価償却費	12,114	13,114
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△348	△1,110
受取利息及び受取配当金	△38	△54
支払利息	514	382
持分法による投資損益 (△は益)	△14	△179
固定資産処分損益 (△は益)	148	189
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,872	△8,068
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,616	1,303
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,373	2,579
未払金の増減額 (△は減少)	1,403	446
その他	184	1,852
小計	13,993	24,837
利息及び配当金の受取額	58	80
利息の支払額	△514	△382
法人税等の支払額	△1,296	△4,854
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,240	19,680
投資活動によるキャッシュ・フロー		
短期貸付金の増減額 (△は増加)	1	6
有形固定資産の取得による支出	△5,112	△9,100
有形固定資産の売却による収入	273	105
無形固定資産の取得による支出	△45	△79
その他	24	△731
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,858	△9,799
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,106	△224
社債の償還による支出	△20	—
長期借入れによる収入	8,247	465
長期借入金の返済による支出	△3,866	△3,755
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,730	△3,594
自己株式の純増減額 (△は増加)	249	228
少数株主からの払込みによる収入	542	—
少数株主への払戻による支出	—	△1,190
配当金の支払額	△596	△910
少数株主への配当金の支払額	△122	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,403	△9,053

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△67	△451
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,911	375
現金及び現金同等物の期首残高	3,198	5,744
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	29
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,111	6,149

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

自動車用部品製造業の占める割合が、全セグメントの売上高、営業利益のいずれも90%を超えるので、記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	77,131	15,524	12,225	20,325	125,206	—	125,206
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,885	9	4	933	9,832	△9,832	—
計	86,016	15,533	12,230	21,258	135,039	△9,832	125,206
営業利益	2,977	312	1,526	3,122	7,938	56	7,995

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国

(1) 北米 … アメリカ、メキシコ

(2) 欧州 … イギリス

(3) アジア … 中国、インド

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	北米	欧州	アジア	計
I 海外売上高（百万円）	15,533	13,892	22,900	52,325
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	125,206
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	12.4	11.1	18.3	41.8

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国

(1) 北米 … アメリカ、メキシコ

(2) 欧州 … イギリス

(3) アジア … 中国、インド、タイ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国における売上高です。

【セグメント情報】

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社、ユニプレス九州及びその他の国内子会社が、海外においては北米（米国、メキシコ）、欧州（英国）、アジア（中国、インド、タイ）の各地域をユニプレスノースアメリカ（米国）、ユニプレスイギリス（英国）、ユニプレス広州（中国）及びその他の海外子会社が、それぞれ担当しております。各子会社はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「欧州」及び「アジア」の4つの報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	96,666	19,267	14,244	30,800	160,979	—	160,979
セグメント間の内部売上 高又は振替高	12,684	22	8	335	13,051	△13,051	—
計	109,351	19,289	14,253	31,136	174,030	△13,051	160,979
セグメント利益	9,405	1,670	1,714	3,052	15,842	103	15,946

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 地域に関する情報

売上高

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

(単位：百万円)

日本	北米	欧州	アジア	計
97,302	19,288	14,258	30,131	160,979

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。